

MX-PS5200新設時見本（下記、赤文字部分をご記入ください）

申請書		※整理番号						
高周波利用設備		(注1)の添付書類(1 装置分)(注2)						
届書								
1 工事設計	(装置の別)	(1) 使用周波数	(2) 発振方式	(3) 占有周波数 帯幅又は周 波数変動幅	(4) 高周波出力	(5) 負荷と電極 の結合方式	(6) 装置内電源 ろ波器	
	第一	13.56MH z	水晶 発信方式	0.5424MHz	80W(0.08KW)	誘導結合	☒ 有 ☐ 無	
	(装置の別)	(7) しゃへい部分	(8) 機器の製造者名		(9) 機器の型式又は名称	(10) 機器の製造番号		
	第一	全部	OK International Inc.		MX-PS5200	S/N: ***** (申請する番号を記載)		
	(1)高周波そ く流線輪	(12) 電源ろ波器	(13)しゃへい室等		(14) その他の工事設計	(15) 添付図面		
	☐ 有 ☐ 無	☒ 有 ☐ 無	(申請者様設置場所情報を記載) アしゃへい室 ☐ 有 ☐ 無 材料 構造 m× m× m イ設備を設置する建物の構造 造り 階建て 階に設置		電波法第100条第5項 において準用する同法第 28条,第30条及び第3 8条に規定する条件に合 致している。	☐ ア 線路系統図 ☐ イ 装置の系統図 ☒ ウ 装置の外観を示す 図又は写真		
	(16) 無線設備規則第65条第1項における区別					(17) 定格入力電力		
	第一: 第三号					第一: 125W(0.125KV)		
	(18) 無変調搬送波状の妨害波の発生				(19) 無変調搬送波状以外の変動妨害波の発生			
	☐ 有 ☒ 無				☐ 有 ☒ 無			
2 設置場所付近の図面		☒ 設置場所付近の建造物等の状況を示す図						
3 参考事項		第一: 装置新設						
ふりがな		ふりがな		6 設備の種別		各種設備		
4 氏名又は名称		申請者様の企業名を記載						
ふりがな		ふりがな						
5 住 所		申請者様の本社住所を記載		郵便番号		—		
		注: 委任状がある場合は、委任者の住所を記載		電話番号		— —		
7 設置の目的		第一: 製品製造(ハンダ付け作業)等々。						
8 設 置 場 所		(申請者様の設置場所住所を記載)		郵便番号		—		
				電話番号		— —		
		担当者						
9 高周波電流を 通ずる線路		(1) 種 別	(2) 区 間	10 許可の番号		11 許可の年月日		
				関高第				
				号				
※ 備 考		使用周波数が他の通信設備に妨害を与える場合は、その妨害を除去するよう措置すること。						